



確かな学力向上

- ◇学習規律（川原スタンダード）
- ◇生徒指導の三機能を生かした授業
- ◇補習時間の確保（基礎基本の定着）
【チャレンジタイム、昼や放課後の活用】
- ◇言語活動の充実
- ◇読書活動の充実【Bookタイム】
- ◇諸テストの分析と活用



家庭との連携

- ◇学習サイクルの確立
授業（学校）→復習・予習（家庭）
→復習の解答・予習の活用（学校）
→復習・予習（家庭）
学校：予習を生かす授業
家庭学習
家庭：授業の予習・復習



合い言葉

いい顔 いい声 いい心

めざす児童像

- ☆学ぶこと・考えることを楽しむ子
- ☆素直で思いやりがあり明るい子
- ☆最後までよく働く子



豊かな心の育成

- ◇朝のボランティア活動（異学年）
- ◇一畝畑での栽培活動
【プロジェクトK・ガーデナー】
- ◇人権・道徳教育の充実（平和教育等）
- ◇交流学习（コミュニケーション）

健やかな体の育成

- ◇元気タイム（業間運動）
【5分間走・フラフープ・縄跳び・その他】
- ◇食育活動（毎月1回）
【誕生給食】

学校情報の発信

- ◇地域素材・地域人材の活用
- ◇情報発信
（学校便り・ホームページ等）
- ◇地域との交流
（豊年祭・三川祭り・敬老会等）



◇掲示物による見える化
（認め合う場の設定）

自己有能感

褒める・励ます
成功体験

◇学級経営の充実

自尊感情の育成

自己有用感

役割・感謝
奨励・所属

自己肯定感

共感・享受

学力向上推進目標

児童一人一人に基礎・基本の定着を図り、
確かな学力を向上させ、生きる力を育む

校内研究テーマ

道徳性を生む指導の工夫
～対話を生む授業づくりを通して～